## 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和7年3月28日

事業所名:心身障がい福祉センター分園すてっぷ大池通り 保護者等数 (児童数) 回収数 78 割合 100 % 78 チェック項目 わからない ご意見 ご意見を踏まえた対応 いいえ いえない お子さんの活動等のスペースが十分に確保され 1 76 2 0 0 ていると思いますか。 ・十分だと思いま ・十分な職員を配置 す。一人一人以上く することで、より1 らいいらっしゃる雰 人1人を大事にしな がら療育を行ってお 囲気です. ります。 ・クラスの人数に対 職員の配置数は適切であると思いますか。 76 1 0 1 して、着くスタッフ の人数が多いような ・先生方は皆様プロ だと思います。 視覚支援をし、お子 環 さまがわかりやすい 境 環境にしています。 生活空間は、お子さんにわかりやすく「構造化 又、パーティション 3-1 された環境」【注 i 】になっていると思います 78 0 0 0 体 を使って空間の構造 か。 制 化も行なっておりま 整 す。 備 排水の関係で廊下と トイレの入口に段差 があります。段差が 障がいの特性に応じて、事業所の設備等は、バ あることがわかるよ 3-2 リアフリー化やわかりやすい情報伝達等への配 73 0 4 1 うに、声かけしてい 慮が適切になされていると思いますか。 ます。 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境に なっていますか。また、お子さん達の活動に合 78 0 0 0 わせた空間となっていると思いますか。 ・参加できる子供の ご意見ありがとうご みの参加になってい ざいます。個々の参 ます。(活動全般 加目標と保育士のア が)参加できない子 プローチの方法など 供への活動内容が を保護者と共有でき 契約時に、運営規程、「年間カリキュラム」 もっと明確にあると たらと思います。 【注 ii 】、利用者負担額等について丁寧な説明 0 3 1 良いです。 がありましたか。 ・気持ちを表すカー ドがとても良いと思 います。 事業所が公表している支援プログラムは、事業 6 所の提供する支援内容と合っていると思います 77 0 0 1 か 支援内容等を保護者 と細かく共有しなが お子さんのことを十分理解し、お子さんと保護 ら作成できるように 者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 しています。いつで 「児童発達支援計画」【注iii】(年間・半期の 77 0 0 1 も質問できる環境作 目標、まとめ等) が作成されていると思います りをしています。 か。

,			•	T	,		1	
適切な支援の	8	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」【注iv】に示された支援内容からお子さんの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	76	0	0	2		
提供	9	「児童発達支援計画」(年間・半期の目標、まとめ等)に沿った支援が行われていると思いますか。	76	1	0	1	・半期に1回決めるが、細かい振り返りとすてっぷでの支援内容がリンクしていないです。	申し訳ありません。 スモールステップの 目標になっていない と感じた時はいつで もご相談下さい。
	10	園の「活動プログラム」【注 v 】が固定化しないよう工夫されていると思いますか。	75	1	0	2	・家で経験させる事が難しい活動に配慮されていると思います。 ・だいたい月ごとで変わっていますが、 くり返しで同じことをしています。	ありがとうございます。同じ事のように見えても発達の状態、年齢を考慮して、いろな経験ができるように教材等を工夫しています。 楽しく活動し、意欲、自信、達成感が育つような活動を工夫しています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のお子さんと活動する機会がありますか。	74	1	1	2		事業所が計画して交流する機会はありません。幼稚園や保育園と事業所の並行通園であるためお子さん達は交流の機会はあります。
	12	契約時に、運営規程、「年間カリキュラム」 【注 ii】、利用者負担額等について丁寧な説明 がありましたか。	78	0	0	0		
	13	「児童発達支援計画」(年間・半期の目標、まとめ等)を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	77	0	0	1		支援計画書を渡す 時、内容を読み上げ 同意を得てサインを 記入して頂いており ます。
	14	園では、家族に対して家族支援プログラム (「ペアレント・トレーニング」【注vi】等) や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会 等が行われていますか。	76	1	0	1	・学習会があるので、私たち親も学ぶことができています。 ・右も左も分からない中で、定期的に行われる学習会が非常に助かっています。	今後も、お子さまを 理解をする為の学び や情報提供、先輩保 護者の話など多岐に わたる支援を続けて いきます。
	15	日頃からお子さんの状況を保護者と伝え合い、 お子さんの健康や発達の状況、課題について共 通理解ができていると思いますか。	77	1	0	0		
	16	定期的に、保護者に対して面談や、子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	76	2	0	0		職員もより一層学び を深め、アドバイス していきたいと思い ます。
保護者へ	17	園の職員から、共感的に支援をされていると思いますか。	78	0	0	0		お子さまの成長を共に喜びあう事業所でありたいと思います。

の説		父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等 により保護者同士の交流の機会が設けられるな						
等	18	ど、家族への支援がなされていますか。また、 きょうだい向けのイベントの開催等により、 きょうだい同士の交流の機会が設けられるな ど、きょうだいへの支援がされていますか。	0	0	0	0		
	19	お子さんや家族からの相談や申入れについて、「対応の体制が整備」【注vil】されているとともに、お子さんや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	76	1	0	1		保護者から相談や申 し入れには迅速な対 応を心がけていま す。 苦情処理に関しては 体制を整備し、重要 事項説明書に記載の 上、保護者に説明し ています。
	20	お子さんや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮がなされていると思いますか。	78	0	0	0	・少し話した内容を 覚えていて下さいま す。感謝です。	ありがとうございます。これからも保護者に寄り添う事業所でありたいと思います。
	21	定期的に、通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果がお子さんや保護者に対して発信されていますか。	71	3	0	4		すてっぷ便りを配布 し、活動内容を伝え ています。又、あい あいセンターのホー ムページに自己評価 の公表を行っており ます。
	22	個人情報の取扱いに十分留意されていると思い ますか。	77	0	0	1		個人情報取り扱いマニュアルを作成し、 これに添って取り扱いを行っています。
非常時の対応	23	園では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	78	0	0	0		感染症については、 新型コロナウイルス について注意してい ただくこと、感染し た場合の報告等につ いて文書を配布しま した。又、消防計 画、避難経路を玄関 に掲示し、わかるよ うにしています。
	24	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、 その他必要な訓練が行われていますか。	77	1	0	0		避難訓練を定期的に 実施しています。 単独通園は玄関で避 難者に乗る練習、親 子通園は非常口で避 難の仕方を確認しま した。
	25	お子さんの安全を確保するための計画について 周知される等、安全確保が十分に行われた上で 支援が行われていると思いますか。	78	0	0	0		単独通園はクラス懇 談時、親子通園は避 難訓練時に説明して いる。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した場合、速やかな連絡や状況の詳しい説明がされていると思いますか。	71	5	0	2	・ケガ等をしたこと がないのでわかりません。 ・発生したことがあ りません。大丈夫だ と思っています。	些細な事故であって も事故等が発生した 状況等を送迎時、も しくは電話にて当日 中に伝えておりま す。場合に応じて容 態の確認を数日後に 電話にて行っており ます。

満足度	27	お子さんは通園(通所)を楽しみにしていますか。	70	やや楽しみに している 5	どちらとも いえない 3	いいえ	<i>わからない</i>	・とても楽しんで 通っています。週1 回のごほうび感覚です。先生方ありがと うございます。 ・すてっぷに行くこ とがご褒美だと思っ ています。 ・毎週楽しみにして います。	ご意見とてもありが たく思います。今後 も安心して通園でき る環境を設定して楽 しい遊びを通して情 緒の安定を図り、発 達支援に努めます。
	28	お子さんは安心感をもって通所されています か。	75	している	いえない	いいえ <b>0</b>	わからない 0	・楽しみにしすぎ て、もっと遊びたい と言っています。	安心感の中で、たく さんの経験ができる よう、心掛けていま す。
	29	(総合的にみて)事業所の支援(サービス)に 満足されていますか。	満足 している	やや満足 している	どちらとも いえない	不満である	わからない	・子育てに対して不明瞭な事、不安な事を相談できて保護者も大変助かっています。	・引き続き保護者が 安心して子育てがで きるように子どもの ことを考え合い、安 心して相談できる場
			71	7	0	0	0	・とても満足してい ますが、駐車場がと でも入れにくく2台 と少ないです。 ・毎回、勉強になる ので、ありがたいな と思いながら通って います。	がでありたいと思います。・駐車場の正面2 台、少し離れておりますが別に3台ございます。こちらの方が広めで停めやすいかと思います。ご利用下さい。

## (注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、机や本棚の位置やついたての使用などで刺激を整理し、お子さん本人がその場所で何をしたらいいかをわかりやすくする工夫です。
- ii 「年間カリキュラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。
- 前 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標とその達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載した計画のことです。これは、児童発達支援センターの児童発達支援管理責任者が作成します。
- iv 「児童発達ガイドライン」は、児童発達支援の提供すべき支援として、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」を規定しています。 本人支援とは、子どもが将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるよう「健康・生活」、「運動・感覚」、「認知・行動」、「言語・コミュニケーション」、「人間関係・社会性」の5つの領域での支援のことです。
  - 家族支援とは、お子さんが安定して育ち、暮らしていくことを目的として、家族が安心して子育てを行うことができるよう、様々に家族の負担を 軽減していくための物理的・心理的な支援を行うことです。
  - 移行支援とは、あたなのお子さんが、お住いの周囲の一たちから理解され、家族として安心して地域参加するための支援のことです。
- v 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。お子さんの特性や発達の課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- vi 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がお子さんの行動を観察してお子さんの特性を理解したり、特性を踏まえた褒め方等の関わりのコツを 学ぶことにより、お子さんが適切な行動を獲得し、保護者がポジティブな気持ちで子育てに向かうことを目標とした家族支援です。
- vii 「対応の体制の整備」は、保護者が事業所に対して、相談や「こうしてほしい」というお願いをする際に、誰に、どこにお話をすれば良いか、が 決まっていて、それを保護者に知らされていることも含まれています。また、対応とは、相談やお願いに対して、迅速かつ適切な対応をすること だけでなく、対応の必要がないことや対応できない事情について保護者が理解できる説明を行うことも含まれます。